


算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 小数をかける計算 / 理解シート
------------	---	--

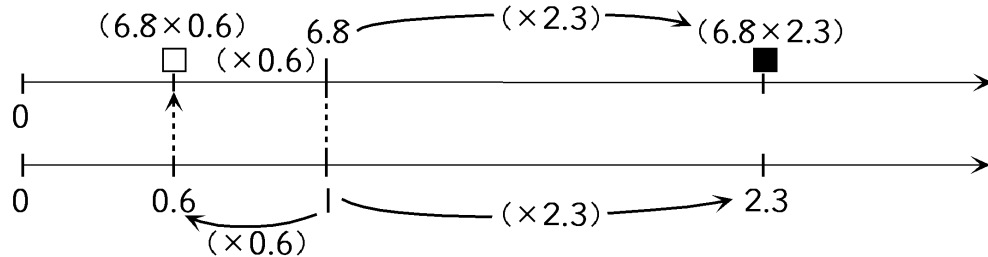
積とかけられる数の大きさの関係は、どうなっているの



かける数が1より大きいと、積はかけられる数より大きくなり、1より小さいと積はかけられる数より小さくなるんだよ。

1

数直線を使って、関係を調べてみましょう。



① 6.8×0.6 の積は6.8より小さく、 6.8×2.3 の積は6.8より大きくなるのがわかります。

2

計算して、関係を調べてみましょう。

① 1より小さい数をかけた積 $\rightarrow \square = 6.8 \times 0.6 = 4.08$

\rightarrow 積は、6.8より小さくなる。

② 1より大きい数をかけた積 $\rightarrow \blacksquare = 6.8 \times 2.3 = 15.64$

\rightarrow 積は、6.8より大きくなる。

③ 上のことをまとめます。

0.6は1より小さい。だから積は6.8より小さくなる。

2.3は1より大きい。だから積は6.8より大きくなる。

おぼえて
おこう

小数のかけ算では、1より小さい数をかけると、その積はかけられる数より小さくなります。また、1より大きい数をかけると、その積はかけられる数より大きくなります。